

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年3月23日

事業所名：スパーク京都左京店

保護者等数（児童数）：46 回収数：27 割合：59 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	4		たまに子ども同士がぶつかりそうになる事がある。 室内だけになったので、狭く感じる。 3人が限界だと思う。	安全に楽しく過ごせる環境を整えられるよう、利用児童の組み合わせや人数にも配慮していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	3		指導員により、知識量や子どもへの接し方に違いを感じる。 グレーゾーンの子が多いので、専門性がはっきりと分かりにくい。	社内研修等を行い、職員全員の知識と技術を高められるよう、取り組んでいきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	1		2 身体障害を有する児童が少ないためはつきりしない。	どのようなお子様にも快適に過ごしてもらえように、状況に合わせ環境を整えていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25		2	指導員のマスクがずれ、鼻が出ている事は良くないと思う。	コロナ対策のため、マスクを着用しても行える活動量に調整していきます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	1	2		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27				
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	6	1	1 子どもの希望と有酸素運動を主に 行っているの、同じ内容になりやすい。 一年余りあまり変わらない内容に感じる。遊びがマンネリ化している。	子どもの興味に寄り添い、ストレスレベルや発達段階等を考慮し、遊びが進化するよう今後もアプローチしていきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	4	8	10 分からない。 通所して日が浅いため分からない。	現在はそのような活動は行っておりませんが、保護者様からの依頼があれば積極的に機会を作らせて頂きます。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26		1		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26		1		

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	12	7	4	4	希望すれば可能だと思うが、こちらから希望しなかった。	出来る限り、ご利用者様の希望に沿える様に知識と技術、またお子様に対する当事業所が取り組むアプローチを適切に説明出来る様に取り組んでいきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができてきているか	25	2			毎回しっかりフィードバックしてもらっている。 コロナ対策でフィードバック時間が短縮され、十分に話ができない時がある。	コロナ対策のため、フィードバックの時間を短縮していますが、個別で相談の時間を設ける機会を作るなど、代替えの対応を行ってきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	2	1	1	トイレトレーニングなど育児の相談をしたが、アドバイスはもらえなかった。	その場でお答えできない時もあるかもしれませんが、ご相談に対し、何らかのお答えが返せる様に取り組んでいきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	3	10	7	保護者向け説明会はあるが、連携まで支援はされていない。 他の方と話す機会はほとんどない。	現在はそのような活動は行っておりませんが、保護者様からの依頼があれば積極的に機会を作らせて頂きます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23	1	1	2		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	1		1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17	2	1	7	ツイッターは見たことがあるが、他は分からない。 日々の活動、研修報告は発信されている。	SNSを中心としておりますので、事業所内に掲示することにより多くのご利用者様に活動内容等を知って頂けるようにしていきます。 自己評価については事業所内の掲示板も用いて、より多くの利用者様に知って頂けるようにしていきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	26			1		
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	1		12	講習などは受けられていると思う。 日が浅いので分からない。 訓練をしている時に当たったことがないので、分からない。
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1	3	15	行われたことはない記憶している。 直接拝見したことはないが、大丈夫と思う。	職員のみで行っていた為、今後は利用時間内に訓練を実施する事を検討しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	26			1	毎回行くことを楽しみにしている。 毎回「今日は〇〇先生かな」と楽しみにしている。 親子で通所を楽しみにしている。	引き続きお子様が楽しみに通っていただける場所を目指して自己研鑽を行って参ります。
	23	事業所の支援に満足しているか	25	2			遊びに関する支援は満足している。 外遊びができなくなったのが、残念。育児の相談がもう少しできればと思う。 親身に対応してもらっている。 親が気づかないところも見るところが違うので、有難く思っている。 子どもの特性を理解している専門家として保護者に積極的にアドバイスが欲しい。	より頼りにして頂ける様に専門性を高め、ご相談に対しては親身になって寄り添える事業所を目指して参ります。 外遊びに関しましては、外部から過激なクレームがあったため、控えていましたが、状況によって再開を検討しています。